

ふちゅうししょうがいしゃけいかく ふちゅうししょうがいふくしけいかく
府中市障害者計画・府中市障害福祉計画・
ふちゅうししょうがいじふくしけいかくさくてい ちょうさ
府中市障害児福祉計画策定のための調査（案）

しょうがい ひと ちょうさ ねが
障害のある人の調査についてのお願い

しみん みな ひ せいはいってん りかい きょうりよく あつ れいもう
市民の皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。

ふちゅうし みな いけん ようぼう はばひろ き れいわ ねん がつ さくてい よてい
府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きし、令和9年3月に策定を予定しております「府中市障害者計画・府中市障害福祉計画・府中市障害児福祉計画」の基礎資料とするために、調査を実施します。

ちょうさ ふちゅうし す しんたいしょうがいしゃてちょう あい てちょう せいしんしょうがいしゃほけん ふくしてちょう
この調査は、府中市にお住まいの身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証、特定医療費受給者証をお持ちの方の中から、2,300名を無作為に選ばせていただき、ご意見やご要望をおうかがいするものです。

かいとう かいとう ないよう どうけいてき しより ふちゅうしこじんじょうほう ほご
ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理するとともに、「府中市個人情報の保護に関する条例」に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

れいわ ねん がつ ふちゅうし
令和7年10月 府中市

きにゅう ねが
記入についてのお願い

1. 封筒のあて名ご本人について、ご記入をお願いいたします。調査票の設問中の「あなた」とは、封筒のあて名の方を指します。回答はできる限り、あて名ご本人が記入してください。なお、あて名ご本人おひとりでの回答がむずかしい場合は、ご家族や周りの方がお手伝いいただくか、あて名ご本人の意見を聞いたうえで代わりに記入してください。
2. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
3. お答えをいただく際は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
の場合は回答内容等を記入してください。
4. ○の数は、それぞれの質問の指示に従ってください。
5. 「その他」に○印をつけられた方は、〔 〕内に具体的な答えを記入してください。

ちょうさひょう へんしんようふうとう じゅうしょ しめい きにゅう ひつよう
調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
きにゅう お ちょうさひょう どうふう へんしんようふうとう きって ふよう い
記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、

がつ にち げつ
11月17日（月）までに へんそう
ご返送ください。

ちょうさ しつもん つぎ と あ
調査についてご質問などがありましたら、次までお問い合わせください。

といあわ さき
【問合せ先】

ふちゅうしふくしほけん ぶしょうがいしゃふくしか
府中市福祉保健部障害者福祉課 TEL 042-335-4545

F 1 記入される方とあて名ご本人との関係についておたずねします。(1つに○)

- | | |
|--------|----------|
| 1. 本人 | 5. 子ども |
| 2. 配偶者 | 6. 兄弟姉妹 |
| 3. 母親 | 7. その他 |
| 4. 父親 | 〔具体的に： 〕 |

あなたご自身のことについておたずねします
※ここでいう「あなた自身」とは、調査票をお送りしたあて名ご本人のことです。

F 2 あなたの性別と年齢をお答えください。(1つに○)

*戸籍上の区別とは別にご自身の主観によりご記入ください。

(1) 性別

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

(2) 年齢 *令和7年4月1日現在の年齢でお答えください。

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1. 18～24歳 | 5. 40～44歳 | 9. 60～64歳 |
| 2. 25～29歳 | 6. 45～49歳 | 10. 65～74歳 |
| 3. 30～34歳 | 7. 50～54歳 | 11. 75歳以上 |
| 4. 35～39歳 | 8. 55～59歳 | |

F 3 あなたはどちらにお住まいですか。該当する福祉エリアに○をつけてください。

福祉エリア	町名
1. 中央	天神町(1・2丁目)、幸町、府中町、緑町、宮町、八幡町、 日吉町、宮西町(1丁目)、寿町、晴見町(1・2丁目)
2. 白糸台	白糸台(車返団地除く)、小柳町(1・3丁目)、若松町(1・2丁目)、 清水が丘(3丁目)
3. 西府	東芝町、本宿町、日新町、西府町
4. 武蔵台	武蔵台、北山町、西原町
5. 新町	浅間町、天神町(3・4丁目)、新町、晴見町(3・4丁目)、栄町
6. 住吉	南町、分梅町(2～5丁目)、住吉町
7. 是政	小柳町(2・4～6丁目)、清水が丘(1・2丁目)、是政
8. 紅葉丘	多磨町、朝日町、紅葉丘、若松町(3～5丁目)
9. 押立	押立町、車返団地
10. 四谷	四谷
11. 片町	矢崎町、本町、片町、宮西町(2～5丁目)、分梅町(1丁目)、 日鋼町、美好町
12. 市外	

F 4 あなたと同居*している方はどなたですか。(いくつかでも○)

* 2世帯住宅は同居としてお答えください。

* 配偶者の親族を含めてお答えください。

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. ひとり暮らし (自分のみ) | 5. 父親 |
| 2. 配偶者 (夫または妻) | 6. 祖父、祖母 |
| 3. 息子、娘 (息子の妻、娘の夫も含む) | 7. 兄弟、姉妹 |
| 4. 母親 | 8. その他〔具体的に： 〕 |

F 5 あなたがお持ちの手帳または受給者証の種類ごとに、現在の程度に○をつけてください。

も お持ちの手帳等の種類	げんざい てちょう てい ど じゅきゅうじょうきょう 現在の手帳の程度・受給状況					
したいしょうがいしゃてちょう 身体障害者手帳	きゅう 1 級	きゅう 2 級	きゅう 3 級	きゅう 4 級	きゅう 5 級	きゅう 6 級
あい てちょう 愛の手帳	ど 1 度	ど 2 度	ど 3 度	ど 4 度		
せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう 精神障害者保健福祉手帳	きゅう 1 級	きゅう 2 級	きゅう 3 級			
じりつ し え ん いりようじゅきゅうしやしょう 自立支援医療受給者証	じゅきゅう 1. 受給している		じゅきゅう 2. 受給していない			
とくていいりよう ひじゅきゅうしやしょう 特定医療費受給者証	じゅきゅう					

F 6 身体障害者手帳をお持ちの方におたずねします。身体障害者手帳に記載された項目は次のどれですか。(いくつかでも○)

- 視覚障害
- 聴覚障害
- 音声・言語・そしゃく・平衡機能障害
- 肢体不自由 (上肢・下肢・体幹の障害)
- 内部障害 (心臓・肝臓・腎臓・呼吸器・膀胱・直腸・小腸・免疫機能の障害)

F 7 精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方におたずねします。精神障害者保健福祉手帳の対象疾患は次のどれですか。(いくつかでも○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 統合失調症 | 5. 器質性精神障害 (認知症など) |
| 2. 気分障害 (うつ病など) | 6. 発達障害 (自閉症など) |
| 3. てんかん | 7. その他〔具体的に： 〕 |
| 4. 中毒精神病 (薬物依存症など) | 8. 分からない |

F 8 主な障害や疾病が生じたのは、いつごろですか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. 出生時 (出生前を含む) | 6. 30～39歳ころ |
| 2. 乳幼児期 (0歳～小学校入学前) | 7. 40～49歳ころ |
| 3. 学齢期 (小学校入学～中学校卒業) | 8. 50～59歳ころ |
| 4. 中学校卒業後～17歳ころ | 9. 60歳以上 |
| 5. 18～29歳ころ | 10. 分からない |

F 9 あなたの収入源と年収はどれくらいですか。年収は、税金などを差し引く前の額でお答えください。年金、手当、生活保護費、親族からの援助もすべて含みます。

(1) 収入源 (いくつでも○)

1. 仕事
2. 各種手当
3. 障害基礎年金・厚生年金・国民年金
4. 生活保護費

5. 親族からの援助

6. その他

〔具体的に：〕

(2) 年収 (1つに○)

1. 50万円未満
2. 50万円以上～100万円未満
3. 100万円以上～150万円未満
4. 150万円以上～200万円未満
5. 200万円以上～250万円未満
6. 250万円以上～300万円未満
7. 300万円以上～400万円未満

8. 400万円以上～500万円未満

9. 500万円以上～600万円未満

10. 600万円以上～700万円未満

11. 700万円以上～1,000万円未満

12. 1,000万円以上～1,500万円未満

13. 1,500万円以上

14. その他〔具体的に：〕

お住まいについておたずねします

問1 あなたのお住まいは次のうちどれですか。(1つに○)

1. 持ち家の一戸建て

5. 公営住宅・UR・公社の賃貸住宅

2. 持ち家の集合住宅

6. グループホーム

3. 民間賃貸の一戸建て

7. その他〔具体的に：〕

4. 民間賃貸の集合住宅

問2 お住まいについて何か困っていることがありますか。

(1) 設計・設備について (いくつでも○)

1. 階段や段差に苦労する

6. エレベーターがない

2. 浴室・トイレなどの家屋内の設備が不便

7. 耐震補強ができていない

3. 住宅が狭い・または自分専用の部屋がない

8. その他

4. 入り口や廊下のスペースが狭く移動がむずかしい

〔具体的に：〕

5. 駐車場がない

9. 特に困っていない

(2) 住宅事情について (いくつでも○)

1. 家賃が高い

5. その他

2. 駅から遠い、買物が不便など、立地が悪い

〔具体的に：〕

3. 近隣に住む人との間に問題を抱えている

6. 特に困っていない

4. 電車の音や人の声など騒音が気になる

問3 お住まいに関する困りごとで、希望する支援は次のどれですか。(いくつでも○)

1. 住宅設備を改善する工事費用の給付
2. 家具転倒防止器具の支給
3. 住宅費の助成
4. 障害に対する不動産会社の理解促進
5. 障害者に対する近隣住民の理解促進
6. その他〔具体的に： 〕

日常生活についておたずねします

問4 あなたの日常生活についておたずねします。次のそれぞれの状況について、1～3のいずれか1つに○をつけてください。
(（1）～（11）について、それぞれ1つに○)

	ひとりでできる (補装具の使用 を含む)	一部介助 が必要	全面的に介助が 必要
(例)	1	2	3
(1) 食事	1	2	3
(2) 調理	1	2	3
(3) 排泄	1	2	3
(4) 着替え	1	2	3
(5) 入浴	1	2	3
(6) 掃除、洗濯	1	2	3
(7) 室内の移動	1	2	3
(8) お金の管理	1	2	3
(9) 外出 (買い物なども含む)	1	2	3
(10) 人とのコミュニケーション	1	2	3
(11) 障害福祉サービスなどの手続き	1	2	3

問5 あなたは、日常生活において何らかの介助を受けていますか。(1つに○)

1. 受けている → 問5-1、5-2、5-3、5-4にお答えください
2. まったく受けていない → 問6へ進む

問5-1 問5で「1. 受けている」と答えた方におたずねします。

(1) 介助を頼めるのはどなたですか。(いくつでも○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 配偶者 | 7. 近所の人 |
| 2. 母親 | 8. ボランティア |
| 3. 父親 | 9. 公的なサービス |
| 4. 子ども(18歳以上) | (障害福祉サービス・介護保険サービス) |
| 5. 子ども(18歳未満)や孫 | 10. その他〔具体的に： 〕 |
| 6. 兄弟姉妹 | |

(2) 主な介助者はどなたですか。

((1) の選択肢から1つだけ の中に記入してください)

主な介助者

問5-2 問5で「1. 受けている」と答えた方におたずねします。

公的なサービスによる介助(障害福祉サービス、介護保険サービス)を
1週間のうち何日ぐらい受けていますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 毎日 | 4. 週に1日 |
| 2. 週に4～6日 | 5. 受けていない |
| 3. 週に2～3日 | |

問5-3 問5で「1. 受けている」と答えた方におたずねします。

家族・親族・ボランティア(公的なサービスを除く)の介助を1週間のうち何日ぐらい受けていますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 毎日 | 4. 週に1日 |
| 2. 週に4～6日 | 5. 受けていない |
| 3. 週に2～3日 | |

問5-4 あなた(あて名のご本人)が、将来のことで、特に不安に感じていることは何ですか。(いくつでも○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 日常の介助者がいるか | 8. 必要な医療を受けられるか |
| 2. 働く場があるか | 9. 希望する施設に入所できるか |
| 3. 生活するうえで十分な収入があるか | 10. 緊急時にすぐに助けにきてもらえるか |
| 4. 住宅が確保できるか | 11. ひとりで手続きや財産管理ができるか |
| 5. 相談や頼ることができる人がいるか | 12. 趣味や生きがいを持てるか |
| 6. 身近に相談機能があるか | 13. その他〔具体的に： 〕 |
| 7. 必要な支援や機能訓練を受けられるか | 14. 特にない |

しょうがいふくし りよう
障害福祉サービスの利用についておたずねします

問6 福祉サービスの利用状況・利用意向について、おたずねします。(1)～(8)のそれぞれについて、「1」～「7」にいくつでも○をつけてください。

	利用 できている	希望 通り	希望 通りではない	利用 しているが 事業所に空 きがない	利用 したいが 事業所に空 きがない	今後、利用 したい	利用 したくない	分 からない
(1) 訪問系サービス（居宅介護、重度訪問介護等） 自宅を訪問して介護等の日常生活全般の支援を行うサービス	1	2	3	4	5	6	7	
(2) 日中活動系サービス（短期入所、生活介護等） 障害者施設において日中に行われる介護・作業・訓練等の場 を提供するサービス	1	2	3	4	5	6	7	
(3) 居住系サービス 地域生活を送るための共同生活の住居（グループホーム等） を提供し、日中や夜間、休日等に必要な介護、支援を提供するサービス	1	2	3	4	5	6	7	
(4) 短期入所サービス 家族が一時的に介護ができない場合などに、施設に短期間入所し、 食事や入浴など、日常生活全般の介護を提供するサービス	1	2	3	4	5	6	7	
(5) 相談支援 総合的な相談、サービスの利用援助などの場合のサービスの利用 計画の作成などを行うサービス	1	2	3	4	5	6	7	
(6) 移動支援 ガイドヘルパーを派遣する事業で、同行し、移動の手助けや 交通機関の利用の補助などの外出をサポートするサービス	1	2	3	4	5	6	7	
(7) 意思疎通支援 手話通訳者、要約筆記者の派遣を行うサービス	1	2	3	4	5	6	7	
(8) 補装具・日常生活用具費の支給 義足や車いすなどの補装具、日常生活用具の費用を支給する サービス	1	2	3	4	5	6	7	

問6-1は、問6の(1)～(8)で1つでも「1」「2」と答えた方におたずねします。
すべて「3」～「7」と答えた方は問7へお進みください。

問6-1 障害者福祉サービスの満足度は、次のうちどれですか。(1つに○)

- | | | | |
|---------|-----------|---------|----------------------|
| 1. 満足 | } → 問7へ進む | 3. やや不満 | } → 問6-2にお答え
ください |
| 2. やや満足 | | 4. 不満 | |

問6-2 問6-1で「3」「4」と答えた方におたずねします。

サービスの不満な理由は次のうちどれですか。(いくつでも○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. サービス支給量が少ない | 7. 費用負担が大きい |
| 2. サービスの質が良くない | 8. 利用方法がわかりにくい |
| 3. 希望通りの内容でサービスが使えない | 9. サービス内容がわかりにくい |
| 4. 希望する曜日・時間に使えない | 10. サービスの情報が入手しにくい |
| 5. 希望する事業者や施設が見つからない | 11. その他 |
| 6. 緊急時に利用できない | 〔具体的に： 〕 |

日ごろの活動についておたずねします

問7 あなたは、普段の生活の中でどれくらい外出しますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. ほとんど毎日外出する | 4. 月に1～2回くらい外出する |
| 2. 週に2～3回外出する | 5. ほとんど外出しない |
| 3. 週に1回くらい外出する | |

問8 あなたは、外出の際に何らかの制度を受けていますか。(いくつでも○)

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. ガソリン費助成を受けている | 6. 移動支援 |
| 2. タクシー券の交付を受けている | 7. その他 |
| 3. 重度訪問介護を利用している | 〔具体的に 〕 |
| 4. 同行援護を利用している | 8. 何も受けていない |
| 5. 行動援護を利用している | |

問9 問8で何らかのサービスを受けている方にお伺いします。現行の制度について感じていることを教えてください。(いくつでも○)

1. 現行の「ガソリン費用助成」を維持してほしい
2. 現行の「タクシー券制度」を維持してほしい
3. 支援内容を見直し、「外出手当(定額支給※)」へ変更してほしい
4. 支援は必要だが、他の方法(地域バス、送迎サービスなど)も検討してほしい
5. 外出支援は不要だと感じている

※利用実績に関わらず、一律に定額を支給すること

問10 市内のバリアフリー環境の整備状況の満足度は、次のうちどれですか。

(1つに○)

- | | | | |
|---------|------------|---------|-----------------------|
| 1. 満足 | } → 問11へ進む | 3. やや不満 | } → 問10-1にお答え
ください |
| 2. やや満足 | | 4. 不満 | |

問10-1 問10で「3」「4」と答えた方におたずねします。バリアフリー環境の整備状況に不満な理由は次のうちどれですか。(いくつでも○)

1. 建物の出入口や通路に段差があったり、幅が狭いこと
2. 公共施設や病院等にスロープ、エレベーターやエスカレーターがないこと
3. 誰もが使いやすいトイレの設置が不十分
4. 道路に障害物(商品や看板、放置自転車、電柱など)が多いこと
5. 点字ブロック・視覚障害者用信号の設置が不十分
6. 電車・バスなどへの乗車が困難
7. 駐車場がない
8. 標識や案内がわかりにくい
9. コミュニケーションがうまくいかない
10. 車いすでの入室が配慮された店・レストランが少ない
11. 介助者の確保が難しい
12. その他〔具体的に： 〕

就労についておたずねします

問11 あなたは現在どのような仕事をしていますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 一般就労 | 5. 在宅ワーク |
| 2. 自営業者 | 6. 障害者施設に通所して働いている |
| 3. 家業手伝い | 7. その他〔具体的に： 〕 |
| 4. パート・アルバイト・日雇い | 8. 仕事はしていない |

問11-1 問11で「1」～「7」と答えた方におたずねします。
仕事をするうえで不安がありますか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 収入が少ない | 7. 通勤がたいへん |
| 2. 仕事が難しい | 8. 雇用形態が不安定 |
| 3. 仕事がきつい | 9. 相談できる人がいない |
| 4. 勤務日数・時間の調整ができない | 10. その他 |
| 5. 人間関係がうまくいかない | 〔具体的に： 〕 |
| 6. トイレなど設備が十分でない | 11. 特にない |

問11-2 問11で「8. 仕事はしていない」と答えた方におたずねします。
 仕事をしていない理由は次のどれですか。(いくつでも○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 就学中・就学前のため | 7. 就労に向けて準備中のため |
| 2. 高齢のため | 8. 働く必要がないため |
| 3. 重い障害のため | 9. 解雇されたため |
| 4. 病気のため(入院を含む) | 10. その他 |
| 5. 希望する職種が得られないため | 〔具体的に： 〕 |
| 6. 通勤が難しいため | 11. 特に理由はない |

問12 あなたは、今後どのような仕事がしたいですか。(いくつでも○)

1. 自営業を営みたい
2. 官公庁・一般企業の正規雇用で働きたい
3. 官公庁・一般企業の障害者枠で働きたい
4. 特例子会社で働きたい
5. 非正規雇用(臨時・パート・アルバイト等)で自分の生活にあわせた働き方をしたい
6. 在宅ワークがしたい
7. 障害者施設に通所して働きたい
8. 仕事に関する指導をしてくれる人がいる一般の会社で働きたい
9. その他〔具体的に： 〕
10. 分からない
11. 特になし

問13 障害等のある人が働くためにはどのようなことを希望しますか。(いくつでも○)

1. 自分の家の近くに働く場所があること
2. 必要なときに通院・服薬ができるなど、健康状態にあわせた働き方ができること
3. 障害等のある人に適した仕事が開拓されること
4. 就労の場を紹介したり、相談できる場所が整っていること
5. 企業に就職するための訓練を受けたり、求職活動を手伝ってもらふこと
6. 職業訓練所など、技能・知識の習得を援助する施設が充実していること
7. 民間企業がもっと積極的に雇用すること
8. 自営業を希望する人への支援を充実すること
9. 事業主や職場の人たちが、障害等のある人の雇用について充分理解していること
10. 事業主や職場の人たちが障害特性について理解していること
11. 職場の施設や設備が障害等のある人にも利用できるように配慮されていること
12. 介助者と一緒に働けること
13. 同じような障害等のある仲間と一緒に、あるいは交替で働けること
14. 賃金格差がないこと
15. その他〔具体的に： 〕
16. 分からない

じょうほう そうだん けんりようご
情報・相談・権利擁護についておたずねします

とい 問14 あなたは、生活に必要な情報をどちらから得ていますか。(いくつでも○)

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 家族・親族
かぞく しんぞく | 8. 障害者施設・サービス提供事業所
しょうがいしゃし せつ ていきようじぎょうしよ |
| 2. 友人・知人
ゆうじん ちじん | 9. 高齢者・介護保険サービス事業所
こうれいしゃ かいごほけん じぎょうしよ |
| 3. 学校
がっこう | 10. 介護保険のケアマネジャー
かいごほけん |
| 4. 自分と同じ状況の仲間
じぶん おな じょうきよう なかま | 11. 市役所(保健センター等も含む)
しやくしよ ほけん など ふく |
| 5. 民生・児童委員
みんせい じどういじん | 12. 東京都の保健所
とうきょうと ほけんじよ |
| 6. 地域生活支援センター
ちいきせいかつしえん | 13. 医師・看護師、医療相談員など
いし かんごし いりようそうだんいん |
| 7. 相談支援事業所
そうだんしえんじぎょうしよ | 14. その他〔具体的に： 〕 |

とい 問15 あなたは、次のような情報通信機器を使用していますか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------|---|
| 1. スマートフォン | 4. タブレット端末
たんまつ |
| 2. パソコン | 5. 家庭用テレビゲーム機(インターネット接続可)
かていよう ทีวีげーむき せつぞくか |
| 3. 携帯電話
けいたいでんわ | 6. その他〔具体的に： 〕 |

とい 問16 あなたは、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を利用していますか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------------------------|-------------------------|
| 1. LINE
らいん | 3. YouTube
ゆうちゆうぶ |
| 2. X(旧Twitter)
えつくす きゅうついつたー | 4. Instagram
いんすたぐらむ |
| 3. Facebook
ふえいすぶく | 6. その他〔具体的に： 〕 |

とい 問17 あなたは、悩みや困りごとを相談できる人がいますか。(いくつでも○)

1. はい →問17-1にお答えください 2. いない →問18へ進む

とい 問17-1 問17で「1」と答えた方におたずねします。

しごと 仕事をするうえで不安がありますか。(いくつでも○)

- | | |
|---|--|
| 1. 家族・親族
かぞく しんぞく | 9. 高齢者・介護保険サービス事業所
こうれいしゃ かいごほけん じぎょうしよ |
| 2. 友人・知人
ゆうじん ちじん | 10. 介護保険のケアマネジャー
かいごほけん |
| 3. 学校
がっこう | 11. 市役所(保健センター等も含む)
しやくしよ ほけん など ふく |
| 4. 自分と同じ状況の仲間
じぶん おな じょうきよう なかま | 12. 東京都の保健所
とうきょうと ほけんじよ |
| 5. 民生・児童委員
みんせい じどういじん | 13. 医師・看護師、医療相談員など
いし かんごし いりようそうだんいん |
| 6. 地域生活支援センター
ちいきせいかつしえん | 14. その他
た |
| 7. 相談支援事業所
そうだんしえんじぎょうしよ | 〔具体的に： 〕 |
| 8. 障害者施設・サービス提供事業所
しょうがいしゃし せつ ていきようじぎょうしよ | 15. いない |

問18 現在、あなた自身やご家族は、どこに相談すればいいかわからない生活上の困りごとを抱えていますか。(いくつでも○)

1. はい →問18-1 にお答えください 2. いない →問19 へ進む

問18-1 問18で「1」と答えた方におたずねします。
差し支えなければお困りの内容をお聞かせください。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 自分・配偶者の健康・病気 | 6. 子ども・孫の健康・病気 |
| 2. 自分・配偶者の学業・仕事 | 7. 住まい |
| 3. 親の健康・病気・介護、親亡き後 | 8. お金(財産管理・相続含む) |
| 4. 兄弟姉妹の健康・病気・介護 | 9. 人間関係、人との付き合い方 |
| 5. 子ども・孫の学業・仕事 | 10. その他〔具体的に |

問19 介助が必要なご本人に関して、介助の負担感やストレスを軽減させるために、主な介助者が重要だと考えることは何ですか。次の項目の中から、3つ、優先順位の高いものから順に、下記の に左から番号を記入してください。

1. 日中、一時的にご本人を預かってくれるサービス
2. 数日間、ご本人を預かってくれるサービス
3. ご本人の介助のために、十分に手が回らない家事などへのサポート
4. ご本人を自宅や近所で介助してくれるサービス
5. 介助が必要なご本人の兄弟姉妹に対するサポート
6. 介助が必要なご本人を持つ家族同士が交流し、情報交換などを行うこと
7. 主に介助している人自身が趣味、学習、就労など、社会的活動に参加すること
8. ご本人が将来、主に介助している人の手を離れても生活できるという見通しを持てること
9. 主に介助している人以外の家族が、もっとご本人の世話に参加してくれること
10. ご本人の世話のために生じる経済的な負担が軽減されること
11. ご本人の障害に対する正しい知識や、向きあい方を学ぶ機会を充実すること
12. ご本人の障害について何でも気軽に相談でき、適切なアドバイスをもらえる機関
13. 介助の体制を充実すること
14. 地域生活支援センターなどの活動を充実すること
15. 医療機関のサービス(通院、対応等)が充実すること
16. その他〔具体的に:

ばんごう 番号を1つ記入	ばんごう 番号を1つ記入	ばんごう 番号を1つ記入

問20 あなたは、次の府中市内の障害等のある人のための相談機関等を知っていますか。
 ((1)～(4)について、それぞれ1つに○)

	利用している	知っているが、利用していない	知らないが、今後利用したい	知らない・利用したくない・利用予定はない
(1) 地域生活支援センター（み～な、あけぼの、プラザ、ふらっと） 地域で生活する障害等のある人やご家族に対し、生活全般の相談、サービス利用、当事者相談などを行っています。	1	2	3	4
(2) 身体障害者相談員・知的障害者相談員 身体障害、知的障害のある人の相談に応じ、必要な援助を行うため、市内に相談員が配置されています。	1	2	3	4
(3) 聴覚障害者相談事業 相談や申請などで市役所に来庁した聴覚障害のある人の手話通訳を行います。	1	2	3	4
(4) 計画相談支援事業所 障害福祉サービス等の利用の開始や継続に際して、障害等のある人からの相談を行っています。	1	2	3	4

問21 府中市内の障害等のある人のための相談機関等に求めることは何ですか。
 (いくつでも○)

- | | |
|----------------------|-------------------------------|
| 1. 希望したときに相談に応じてもらえる | 7. 専門的な支援をしてもらえる |
| 2. 待ち時間が短い | 8. 必要に応じて、他の相談機関や専門機関につないでくれる |
| 3. 費用がかからない | 9. その他 |
| 4. 悩みや不安を理解してもらえる | 具体的に： |
| 5. わかりやすく話してくれる | |
| 6. 説明を十分にしてくれる | |

問22 認知症、知的障害、精神障害などによって物事を判断する能力が十分ではない方について、本人の権利を守る援助者（「成年後見人」等）をつけることで、本人を法的に支援する制度として、成年後見制度があります。あなたは、今後成年後見制度を利用するとした場合、成年後見人等にやってほしいことは何ですか。
 (いくつでも○)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 預貯金等の管理・解約 | 5. 相続手続 |
| 2. 生活・医療等に関する契約や手続き | 6. 保険金受取り |
| 3. 福祉サービスの契約や手続き | 7. 訴訟手続 |
| 4. 不動産の処分 | 8. その他〔具体的に： |

ぼうさい
防災についておたずねします

問23 あなたは、地震や災害などの緊急時に、ひとりで避難することができますか。
(1つに○)

1. できる 2. できない 3. 分からない

問24 地震や災害などが起きた場合に、避難を助けてくれるような人がいますか。
(いくつでも○)

1. 家族 4. 民生委員
2. 近所の人 5. その他〔具体的に： 〕
3. 障害者団体などの仲間 6. 避難を助けてくれるような人はいない

問25 あなたが災害時に困ること・不安なことは何ですか。(いくつでも○)

1. 避難所まで避難できるか心配
2. 市の緊急速報メールを受信できるか分からない
3. 困っていることを人に伝えるのが苦手で、うまく支援を受けられない
4. 避難を支援してくれる人がいない
5. 災害や避難に関する情報が得られるか心配
6. 障害等のある人に配慮した避難所があるのか分からない
7. 大勢の人の中での避難所生活に不安がある
8. 医療や常備薬の補給を受けられるか分からない
9. 呼吸器等に使用する非常用電源を利用できるか分からない
10. 障害等のある人が利用できる防災マニュアルや防災マップがない
11. 避難場所が分からず、自宅に残った場合に、水や食料の補給が受けられるか分からない
12. その他〔具体的に： 〕

問26 地震などの災害が発生したときに、避難所で配慮してほしいことは何ですか。
(いくつでも○)

1. 段差がない、手すりのあるトイレなどの施設のバリアフリー
2. 文字や音声など複数の情報伝達手段があること
3. 手話などのコミュニケーション手段の確保
4. 個室、間仕切り（パーティション）などでの対応が可能であること
5. 相談窓口や介助スタッフがいること
6. アレルギー対応食や介護食、離乳食などの確保
7. 医療や医薬品の確保
8. 配給などに並ぶことができない場合の支援
9. 他の避難者の障害への理解
10. その他〔具体的に： 〕
11. 特にない
12. 分からない

問27 あなたが、災害に備えて市民や企業等が行政と協働で取り組むとよいと思うものはどのようなことですか。(いくつでも○)

1. 地域住民同士の声かけや安否確認
2. 住民たちで行う防災組織の活動の充実
3. 地域ぐるみの実践的な防災訓練の充実
4. 地域独自の防災マニュアルや防災マップの作成
5. 地域住民を対象とした防災講習会・学習会の開催
6. 小・中学校の防災教育・訓練の充実
7. 府中市災害時要援護者名簿登録届兼救急災害医療情報キットの申込みの推進
8. 地域内外の団体等との日ごろからの交流
9. 商店や会社による場の提供や備蓄品の提供など
10. その他〔具体的に： 〕

問28 あなたが災害対策としてふだんから行っていることは何ですか。(いくつでも○)

1. 防災グッズ(非常用食料、飲料水等)の準備
2. 家具の固定、ガラス拡散対策
3. 貴重品・常備薬等をすぐ持ち出せるよう準備
4. 避難場所・ルートの確認
5. 防災訓練への参加
6. 災害時要援護者登録の対象になる場合、その登録
7. 緊急連絡先や支援の方法を記載した防災手帳やヘルプカードの準備
8. 補聴器の電池など日常生活に必要な用具に係る消耗品の備蓄
9. 呼吸器等の電源確保のための非常用電源装置等の準備
10. 簡易筆談器などコミュニケーション支援のための道具の準備
11. 日ごろの近所づきあいや自治会・町会等の活動など地域との関わりを深める
12. その他〔具体的に： 〕

医療についておたずねします

問29 あなたは、入院したことがありますか。(1つに○)

1. ある →問29-1にお答えください 2. ない →問30へ進む

問29-1 問29で「1. ある」と答えた方におたずねします。

入院や退院するにあたり困ったことはありましたか。(いくつでも○)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. コミュニケーションがとれるか | 7. 必要な支援や機能訓練が受けられるか |
| 2. 退院後日常の介助者がいるか | 8. 必要な医療が受けられるか |
| 3. 退院後住宅が確保できるか | 9. 緊急時にすぐに助けにきてもらえるか |
| 4. 退院後働く場があるか | 10. 家族の理解が得られなかった |
| 5. 退院後十分な収入があるか | 11. 近隣の理解が得られなかった |
| 6. 入院保証人を確保できるか | 12. その他 |
| | 〔具体的に： 〕 |

問30 あなたは、現在、通院して医師の治療を受けていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 自宅で往診や訪問看護を受けている | } →問30-1にお答えください |
| 2. とときどき通院している | |
| 3. 定期的に通院している | |
| 4. 治療は受けていない | } →問31へ進む |
| 5. その他 | |
| 〔具体的に： 〕 | |

問30-1 問30で「1」、「2」、「3」と答えた方におたずねします。

通院などでお困りのことはありますか。(いくつでも○)

- 通院するときに介助をしてくれる人がいない
- 専門的な治療を行う医療機関が身近にない
- 専門的なリハビリができる機関が身近にない
- ちょっとした病気やけがのときに受け入れてくれる医療機関が身近にない
- 気軽に往診を頼める医師がいない
- 歯医者を受診しにくい
- 医療費や交通費の負担が大きい
- 特に困っていない
- その他〔具体的に： 〕

ち い き きょうせいしゃかい
地域共生社会についておたずねします

問31 あなたは、近隣に住む人と、どの程度おつきあいしていますか。（1つに○）

1. 個人的なことを相談し合える人がいる
2. さしさわりのないことなら、話せる人がいる
3. 道で会えば、あいさつをする程度の人ならいる
4. あいさつや会話は無いが、顔を見れば近隣の人だと分かる人がいる
5. 全く交流はなく、近隣に住む人を知らない

問32 ~~これからは、支え手側と受け手側に分かれるのではなく、誰もが役割を持ち、活躍できる地域共生社会の実現が求められています。~~

- ① ~~あなたは地域で次のようなことを頼みたいと思いますか。【地域で頼みたいこと】~~
- ② ~~また、地域で次のようなことを頼まれたらできますか。【地域で頼まれたらできること】~~

	① ち い き たの 【地域で頼みたいこと】		② たの 【頼まれたらできること】	
	たの 頼みたい 頼みたいと おもったこと がある	たの 頼みた く ない	できる	できない
（1）安否確認の声かけ	+	-	+	-
（2）ちょっとした買い物や ゴミ出し	+	-	+	-
（3）食事や掃除・洗濯の手伝い	+	-	+	-
（4）通院の送迎や外出の手助け	+	-	+	-
（5）子どもの預かり	+	-	+	-
（6）話し相手や相談相手	+	-	+	-
（7）災害時避難の手助けの準備	+	-	+	-
（8）具合がよくないときに、 病院等に連絡する	+	-	+	-

問33 あなたは、地域活動やボランティア活動、お住まいの地域の行事にどの程度参加していますか。(1つに○)

- | | | |
|----------------|---|-----------------|
| 1. よく参加している | } | →問33-1 にお答えください |
| 2. 時々参加している | | |
| 3. あまり参加していない | } | →問33-2 にお答えください |
| 4. まったく参加していない | | |

問33-1 問33 で「1」「2」と答えた方におたずねします。
どのような地域での活動やボランティアに参加していますか。(いくつでも○)

- 子育て世帯や児童、青少年を支援する活動
- 高齢者を支援する活動
- 自分と同じ状況の仲間を支える活動
- 交通安全や防犯など地域の安全を守る活動
- 非行や犯罪をした人を支援する活動
- 地域の環境美化、環境保全・自然保護などの活動
- 国際交流に関する活動
- 防災訓練や自主防災組織への参加など災害時に備えるための活動
- スポーツ活動
- 音楽や絵画などの芸術活動
- 地域のお祭りや運動会などのレクリエーション活動、地域の伝統や文化を伝える活動
- その他〔具体的に： 〕

問33-2 問33 で「3」「4」と答えた方におたずねします。
活動や行事に参加していない理由は次のどれですか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 障害や病気で体調が良くないため | 8. 人間関係等がわずらわしい |
| 2. 興味のある活動がない | 9. 参加方法が分からない |
| 3. 活動に関する情報がない | 10. バリアフリー環境や合理的配慮 |
| 4. メリットを感じない | に不安がある |
| 5. きっかけがない | 11. その他 |
| 6. 仕事や家事等で時間がない | 〔具体的に： 〕 |
| 7. 一緒に活動する仲間がいない | 12. 特にない |

問34 今後参加したい、継続して参加したい地域活動やボランティア活動は、次のどれですか。(いくつでも○)

1. 子育て世帯や児童、青少年を支援する活動
2. 高齢者を支援する活動
3. 自分と同じ状況の仲間を支える活動
4. 交通安全や防犯など地域の安全を守る活動
5. 非行や犯罪をした人を支援する活動
6. 地域の環境美化、環境保全・自然保護などの活動
7. 国際交流に関する活動
8. 防災訓練や自主防災組織への参加など災害時に備えるための活動
9. スポーツ活動
10. 音楽や絵画などの芸術活動
11. 地域のお祭りや運動会などのレクリエーション活動、地域の伝統や文化を伝える活動
12. その他〔具体的に： 〕
13. いずれも参加したくない

問35 障害等のある・なしにかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いを尊重し、支えあって暮らすことをめざす「共生社会（ノーマライゼーション）」という考え方がありますが、この「共生社会（ノーマライゼーション）」は府中市民に十分理解されていると思いますか。(1つに○)

1. はい → 問36へ進む
2. いいえ → 問35-1にお答えください

問35-1 問35で「2. いいえ」と答えた方におたずねします。

どのようなことがあれば「理解されている」と思いますか。(3つまで○)

1. 特別な目で見ないこと
2. 自分^{じぶん}のことを理解^{りかい}して、適切な配慮^{てきせつ はいりよ}があること
3. 自分がやりたいことへの手助け^{てだす}があること
4. 思いやりのある声かけがあること
5. 無視^{むし}せず、話を聞くこと
6. トイレや駅などを利用しやすくすること
7. 車いすでの入店^{にゆうてん}ができること
8. その他〔具体的に： 〕

とい
問36

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」では、
「合理的配慮」として、国・地方公共団体や会社・お店など事業者に対して、障害等の
ある人からバリアを取り除く対応を求められた際に、対応することが義務化されていま
す。あなたは役所、会社、お店などに対し、どのような合理的配慮を必要としていま
すか。（いくつでも○）

1. 困っていると思われるときは、声をかけ、手伝いの必要性を確かめてから対応する
2. 障害等のある人の歩行速度に合わせて案内したり、位置取りについて、希望を聞く
3. 車いすの利用者が利用しやすいようカウンターの高さに配慮する
4. 移動を手伝う（段差がある場合やエレベーターがない場合の上下移動の補助など）
5. 障害等の特性により、頻繁に離席の必要がある場合に、会場の座席位置を扉付近にする
6. 音や肌触り、室温など感覚面の調整を行う
7. 疲労や緊張などに配慮し別室や休憩スペースを設ける
8. 物の位置を分かりやすく伝える
9. 収納を手伝う（手の届きにくいところにあるものをとる、しまうなど）
10. 障害等の特性に応じたコミュニケーション手段を用いる
11. ゆっくりと短いことばや文章で、わかりやすく話しかける
12. 漢字を少なくする、ルビを振るなどの配慮をする
13. 伝える情報を紙に書くなどして整理し、ゆっくり具体的に伝えることを心掛ける
14. 障害や疾病等の特性を理解し、参加するための工夫をする
15. その他〔具体的に： 〕
16. 分からない

とい
問37

あなたは、地域の一人として、安心して自分らしい暮らしができていますか。（1つに○）

1. できている → 問38 へ進む
2. できていない → 問37-1 にお答えください
3. 分からない → 問38 へ進む

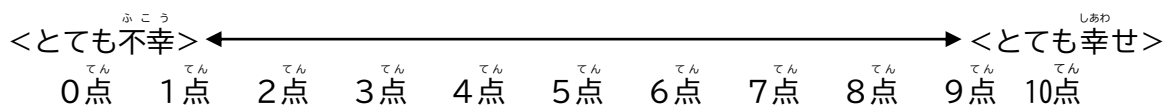
とい
問37-1

問37 で「2. できていない」と答えた方におたずねします。

地域の一人として、安心して自分らしい暮らしができていないと感じる
理由は何ですか。（いくつでも○）

1. 地域の中に居場所がない
 2. 地域の中に頼れる友人・知人がいない
 3. 地域の中に余暇を楽しめる場所がない
 4. 希望する住まいが見つからない
 5. 希望する仕事が見つからない
 6. 診てもらえる医療機関がない
 7. 相談できる機関がない
 8. 生活を助けてくれる機関がない
 9. その他
- 〔具体的に： 〕

問38 あなたは、現在どの程度幸福だと感じていますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とした場合、あなたはどれぐらいになると思いますか。最も近いものをお選びください。（1つに○）



施策についておたずねします

問39 府中市は障害等のある人の施策について、どのようなことを充実させていけばよいと思いますか。次の項目の中から、5つ、優先順位の高いものから順に、下記の左から番号を記入してください。

1. 各種相談事業を充実すること
2. 障害等のある人が住宅を確保しやすくすること
3. 権利擁護事業や成年後見制度の取り組みを充実すること
4. 障害等のある人の働く場の確保や就労の定着をすること
5. ホームヘルパーの派遣など在宅生活支援サービスを充実すること
6. 利用できる通所施設を整備すること
7. 補装具・日常生活用具給付事業を充実すること
8. 外出時の移動支援サービスを充実すること
9. グループホームを充実すること
10. 視覚・聴覚などの障害に配慮した情報提供を充実すること
11. 障害等のある人の自立生活をめざした取り組みが家庭・学校・地域で行われること
12. 障害等のある人や子どもに対する暴力や差別をなくすこと
13. 障害等のある人や子どもが受診しやすい医療体制を充実すること
14. 障害等のある人や子どものための短期入所を充実すること
15. 精神状態の不安定に対する支援の充実
16. その他〔具体的に： 〕
17. 分からない

ばんごう 番号を1つ記入	ばんごう 番号を1つ記入	ばんごう 番号を1つ記入	ばんごう 番号を1つ記入	ばんごう 番号を1つ記入

とい 問40 ふくし せいかつ 府中市は暮らしやすい街ですか。
(1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. とても暮らしやすい | 3. あまり暮らしやしくない |
| 2. まあまあ暮らしやすい | 4. 暮らしにくい |

とい 問41 今後も府中市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 3. できれば別の市に移りたい |
| 2. しばらくは住むつもりだ | 4. すぐにでも他の市へ移りたい |

とい 問42 ふちゅうし しょうがいなど ひと し さく ち い き く つづ 府中市の障害等のある人の施策、地域で暮らし続けるために必要なこと等に
かん いてん しようぼう じゆう か 関して、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

———きょうりょく 協力ありがとうございました———